

平成30年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	納税啓発事業	事業コード
		679

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		(世界にはばたく地域ブランド「めがねのまちさばえ」の確立に向けた組織強化)	健全で効率的な行政運営	適正な課税と積極的な徴収
				523

PLAN(計画)	部署名	収納課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	納税について市民に理解と協力を求めて滞納の防止を図り、以って市税収納率の向上を図る。				
	概要	広報等の啓発事業を実施するとともに、市納税貯蓄組合連合会に納税啓発事業を委託し、納税啓発および口座振替推進啓発活動を推進する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	市民に協力を求め、納税啓発および口座振替推進啓発活動を行う。				

活動指標								
指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
市納税貯蓄組合連合会による納税啓発および口座振替推進啓発活動の回数	回	目標値		2	2	2	2	
		実績値		2	2			

成果指標								
指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
口座振替利用率	%	目標値	50	50	50	50	50	
		実績値	35.6	34.6	41.5			
計算根拠 口座振替利用者数/納税義務者数(平成29年度から軽自動車税は除く)		達成率(%)	71.2	69.2	83.0			
		実数値						
		ランク	C	C	B			

DO(実施)	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.25
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	423	326	864	855	635	
	決算額	313	264	849	789		

平成30年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市の自主財源の柱である税収の確保を図るためには、市民の納税に対する理解と意識高揚が何よりも重要であり、市民による納税意識高揚に係る啓発等の活動は大きな効果がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	国の三位一体改革によりますます税収確保が大きな問題となるため、納税貯蓄組合の支援を得て、市民の納税意識の高揚と収納率の向上を図ることは大きな意義があるが、税収確保という行政の基本的任務上、行政の関与は避けられない。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名		
			根拠		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		事業名			
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	市からの委託事業費以上に、事業の遂行には費用がかかっておりコストを削減する余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	自主財源である市税に係る事業であり、一般財源以外にはない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	市納税貯蓄組合連合会に委託し、口座振替納付の推進や納税意識高揚の啓発活動を行っている。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 事務改善
	平成30年度取組み	年2回（6月、11月）の広報紙での啓発を実施することにより、期限内納付および口座振替普及推進に努める。また、市納税貯蓄組合連合会への委託を継続し、5月および11月につつまつりや量販店において納税啓発活動を実施するなど推進活動を継続して実施する。	平成31年度計画	年2回（6月、11月）の広報紙での啓発を実施することにより、期限内納付および口座振替普及推進に努める。また、市納税貯蓄組合連合会への委託を継続し、5月および11月につつまつりや量販店において納税啓発活動を実施するなど期限内納付・口座振替推進活動を継続して実施する。なお、軽自動車税についてはクレジット納付を推奨しているため、口座振替率の対象からはずしたことにより達成率は上がったが、今後も更なる向上を目指し、これまでの取組みに加え、収納課に来課する納税者に対して口座振替の勧奨を行うとともに、市民が集まるイベントなどで啓発活動を実施する。

【H31提案型市民役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	市税等の収納事務	事業コード 2824
------------	----------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 (世界にはばたく地域ブランド「めがねのまちさばえ」の確立に向けた組織強化)	基本施策 健全で効率的な行政運営	実施施策 適正な課税と積極的な徴収	523
------	--------	---	---------------------	----------------------	-----

PLAN(計画)	部署名	収納課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市税、水道料金、下水道使用料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、市営住宅使用料の収納事務を行う。				
	概要	市税、水道料金、下水道使用料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、市営住宅使用料の未納者に対し、納税相談、滞納処分等を行う。				
	法令根拠	地方税法、国税徴収法				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	地方税法の規定による。				

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	夜間電話催告、納税相談の実施	日	目標値	30	30	30	30	30
		実績値	30	30	30			

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	市税の収納率(現年分)	%	目標値	98	98	98.3	98.3	98.3
			実績値	98.3	98.5	98.6		
	計算根拠	収入済額/課税賦課合計額 , 実数値(単位:千円)		達成率(%)	100.3	100.5	100.3	
			実数値	880886/8957659	8840043/8972802	8959276841/9087076391		
			ランク	A	A	A		

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	7
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	10,693	13,522	10,483	9,486	12,325	
	決算額	8,280	11,185	8,302	8,433		

平成30年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市の自主財源の柱である税収の確保や税負担の公平性を図るために必要な業務である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	地方税法により、徴税吏員は市町村長もしくはその委任を受けた市町村職員となっている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
		事業名			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
		事業名			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	口座振替納税推進事業による納め忘れ防止、納税啓発事業による納税意識の高揚によ り、滞納者数が減少すれば、それに伴い滞納処分に係る経費削減が期待できる。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	自主財源である市税に係る事業であり、一般財源以外にはない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	福井県地方税滞納整理機構とも連携し、悪質滞納者等の対応を強化していく。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み	市税、水道料金、下水道使用料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、市営住宅使用料の未納者に対し、日中の納税相談のほか週1回の夜間納税相談を実施するとともに、必要に応じて差押等の滞納処分を実施するなどして、引き続き市税等の収納率の向上に取り組む。	平成31年度計画	市税、水道料金、下水道使用料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、市営住宅使用料の未納者に対し、日中の納税相談のほか週1回の夜間納税相談を実施するとともに、必要に応じて差押等の滞納処分を実施するなどして、引き続き、さらに市税等の収納率の向上に取り組む。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	収納チャンネル拡大事業【クレジットカード窓口決済】	事業コード 3189
------------	----------------------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	224	
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	税金等の納付における利便性の向上		
PLAN(計画)	部署名	収納課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	市民の利便性を高めるため、新たな収納チャンネルとして、県内の自治体では初となる窓口でのクレジットカード決済を導入する。				
	概要	市金庫、収納課、上水道課の窓口クレジットカード決済用の機器を設置し、希望者はクレジットカード決済を行う。なお、更なる市民の利便性の向上を図るため、クレジットカードによる口座払いおよびマルチペイメント(インターネットバンキング)の導入に向けての準備も進めていく。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
	内容	市税等の収納事務を指定金融機関等に一部委託している。				

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	クレジットカード窓口収納の実施		月	目標値	12	12	12	12	12	
				実績値	12	12	12			
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	クレジットカード窓口収納納付件数		件	目標値	280	450	280	280	280	
				実績値	470	438	307			
	計算根拠	軽自動車税、水道料金の納税義務者数(口座振替者を除く)×1%			達成率(%)	167.9	97.3	109.6		
					実数値					
			ランク	A	A	A				
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.75				
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託	0				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0				
【単位:千円】										
事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称			
	予算額	332	78	77	77	77				
	決算額	82	20	15	21					

平成30年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	既に導入している自治体もあり、多様な収納方法を提供することにより、納税者の利便性向上に繋がる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	地方税法および地方自治法の規定による。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	クレジット会社との取扱事務手数料基準の見直し		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	自主財源である市税に係る事業であり、一般財源以外にはない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ホームページや広報誌などでさらにPRを行うことにより、利用者を増やす。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 引き続き軽自動車税、水道料金のクレジットカード窓口 収納を実施する。 また、更なる市民の利便性の向上を図るため、引き続 きクレジットカードによる口座払いおよびマルチペイメ ント(インターネットバンキング)収納の導入を検討す る。	平成31年度計画 引き続き軽自動車税、水道料金のクレジットカード窓口 収納を実施する。 また、更なる市民の利便性の向上を図るため、引き続 きクレジットカードによる口座払いおよびマルチペイメ ント(インターネットバンキング)収納の導入を検討す る。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施